

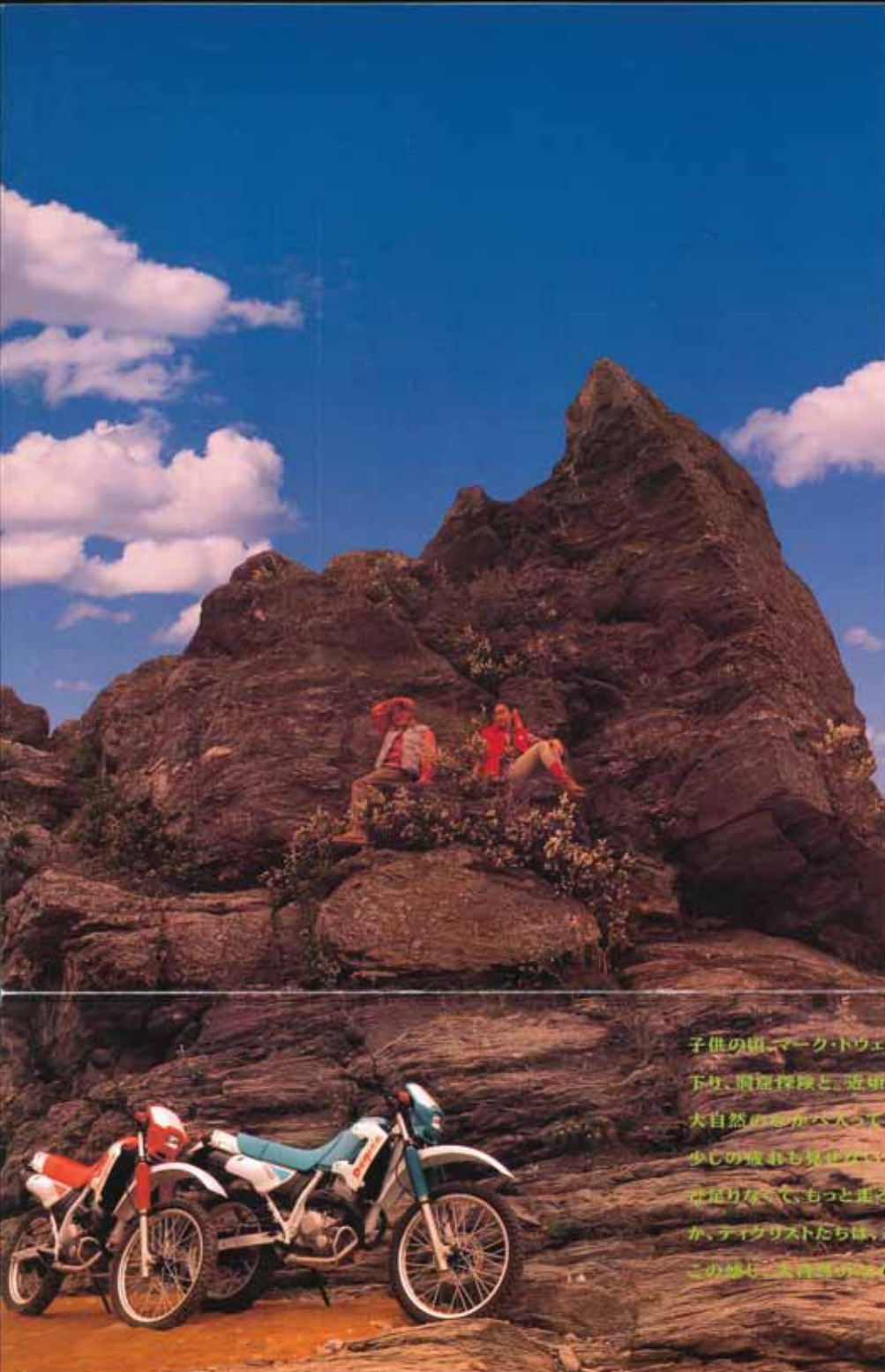
Come ride with us.  **HONDA**

新登場 地球案内人:XLディグリー
XL-Degree



BIKE NATURALIST
HONDA MOTOR CO., LTD.
HONDA MOTOR CO., LTD.
HONDA MOTOR CO., LTD.

新型の、 ヤツホーです。

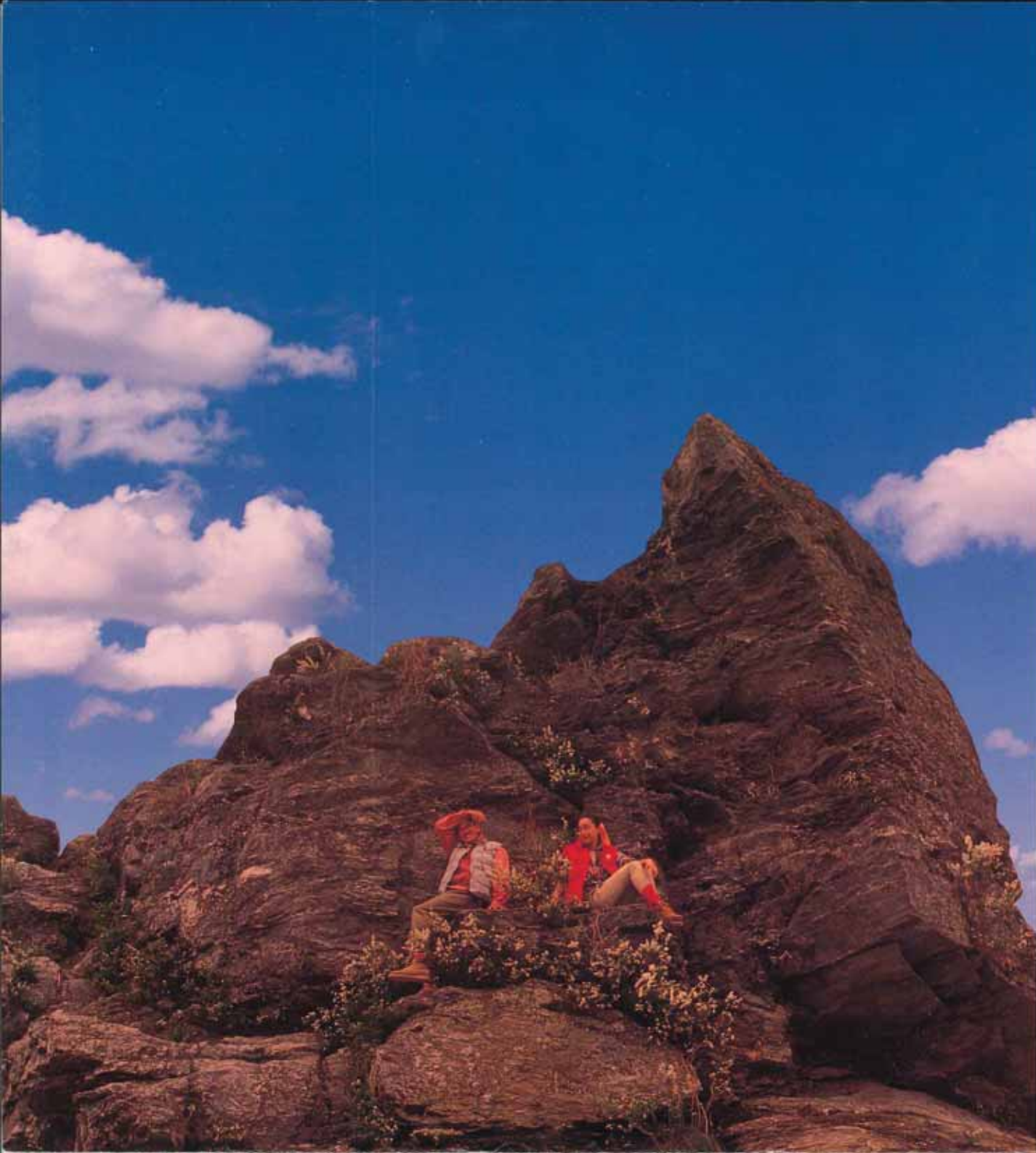


子供の頃、マーク・トウェインの冒険小説が好きだった。寄り道、宝探し、川下り、洞窟探検と。近頃では、休日に来るたびにXシディグリーと一緒に大自然の恵がべたべたしていく。まるで森の精を気づかうような息づかい。少々の疲れも覚悟が、アスレチックな脚力。丸一日走って、それでも遊び足りなくて、もっと走らうよとせがんでくる。おいしい風が吹きぬけるなか、ディグリストたちは、みんな無邪気な顔に展っていく。ヤッホー/そう、この感じ、大自然の恵がでしか似合わないこの言葉が、僕は大好きだ。



DEGREE: ディグリー
それは、温度計の度(°C)や段階(=ステージ)という意味。
ベテランもビギナーもオフの熱度を高め、それぞれの
ステージでモーターサイクルのあたらしい喜びを味わって
いくことを願い、私たちはそう名付けた。





新型の、
ヤッツホーです。



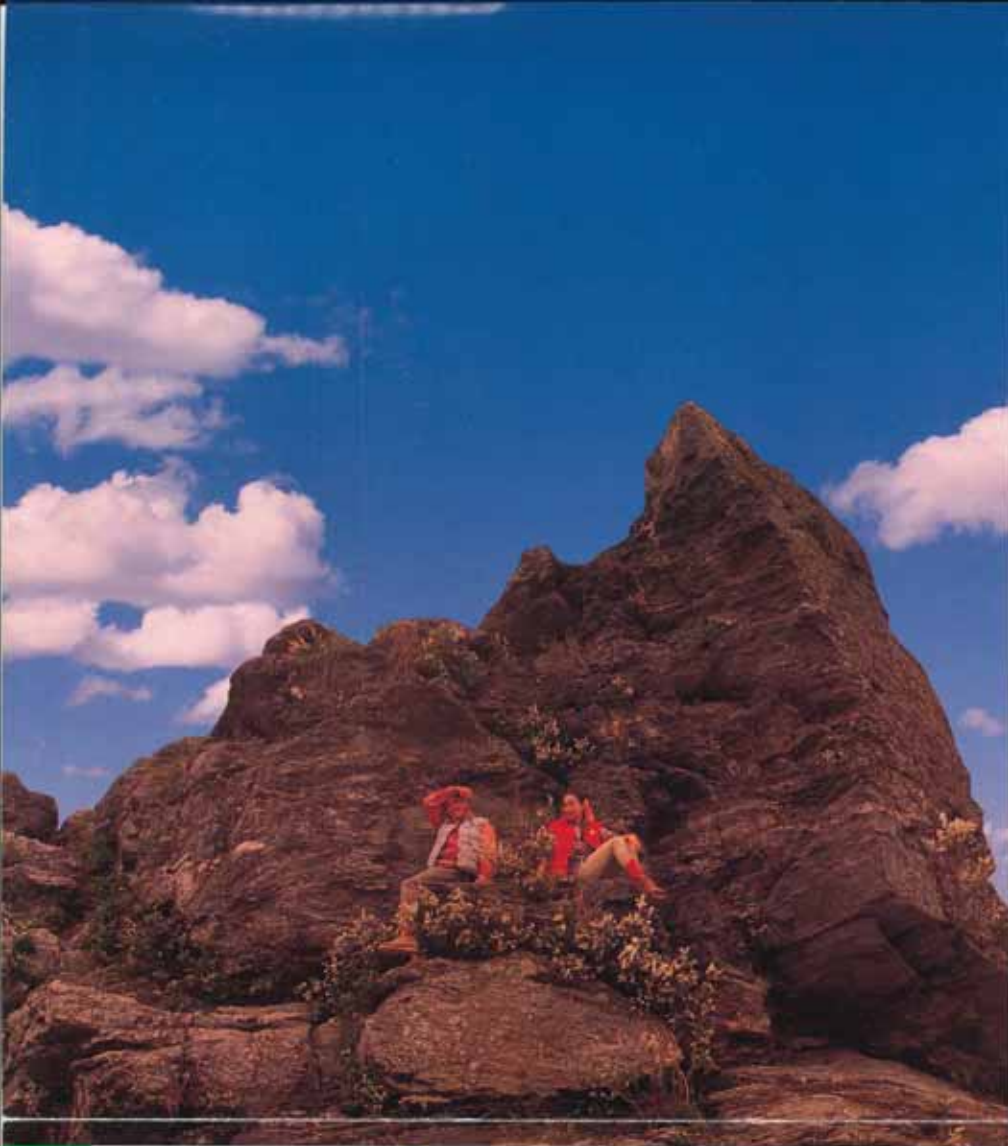
子供の頃、マーク・トウェインの冒険小説が好きだった。寄り道、宝探し、川下り、洞窟探険と。近頃では、休日に来るたびにX1ディグリーと一緒に大自然の中へ入っていく。まるで森の精を気づかうような息づかい。少しの疲れも見せない。アスレチックな脚力。丸一日走って。それでも遊び足りなくて、もっと走ろうよとせがんでくる。おいしい風が吹きぬけるなか、ディグリストたちは、みんな無邪気な顔に戻っていく。ヤッホー！そう、この感じ。大自然の中かでしか似合わないこの言葉が、僕は大好きだ。



DEGREE : ディグリー
それは、温度計の度(°C)や段階(=ステージ)という意味。ベテランもビギナーもオフの熱度を高め、それぞれのステージでモーターサイクルのあたらしい喜びを味わっていくことを願い、私たちはそう名付けた。



新型の、 ヤツホーです。



ホンダから、ランドスポーツのまあたらしい血統が走りだす。その名は、XLディグリー。走りのパフォーマンスはもちろんのこと、楽しみのパフォーマンスまでも、よりワイドにスケールアップ。ベテランライダーからビギナーまで、大地を走る醍醐味と心地よさ、そしてより奥深いモーターサイクルのステージを堪能させてくれる。造り手のハートが、乗り手のハートにこだまする。1991年。XLディグリーがまだ見ぬランドスポーツの新世界に、あなたを連れ出してくれる。

走りに頼もしく、大自然にやさしい。 水冷DOHCシングル250ccエンジン。

オフロード実用域では特に扱いやすく、レスポンスに優れたトルク特性。シングルならではのトラクション感覚、伸びのいい吹けあがり。高速走行ではDOHC250ccのパワーが快適な走りを実現。これが、XLディグリーのエンジンプロフィールだ。内部に目を移せば、人が歩くぐらいの低速時でもスロットルのつながりをなめらかにするCVキャブレターや、エンジン自体の重量軽減・放熱性・耐摩耗性をアップするNSシリンダーなどの技術を取り入れた。また、静音性を考え、クランクベアリングからポート形状までが見直されたバランス入りの振動の少ない水冷エンジンや、優れたトルク特性を維持しながらも消音効果の高いエグゾーストマフラーをも積極採用した。これも大自然と会話するXLディグリーならではのやさしい配慮だ。



バイクバックの大きな味方。 セルフスターターを標準装備。

ただがむしゃらに走り回るだけでは、自然のなかに親しく溶けこめ



強力で安定した制動力を発揮。 コンパクトなフロントディスクブレーキ。

フロントは、的確なブレーキフィールをもたらす焼結パッド採用の



ホンダから、ランドスポーツのまあらしい血統が走りだす。その名は、XLディグリー。走りのパフォーマンスはもちろんのこと、楽しみのパフォーマンスまでも、よりワイドにスケールアップ。ベテランライダーからビギナーまで、大地を走る醍醐味と心地よさ、そしてより奥深いモーターサイクルのステージを堪能させてくれる。造り手のハートが、乗り手のハートにこだまする。1991年、XLディグリーがまだ見ぬランドスポーツの新世界に、あなたを連れ出してくれる。

走りに頼もしく、大自然にやさしい。 水冷DOHCシングル250ccエンジン。

オフロード実用域では特に扱いやすく、レスポンスに優れたトルク特性。シングルならではのトラクション感覚、伸びのいい吹けあがり。高速走行ではDOHC250ccのパワーが快適な走りを実現。これが、XLディグリーのエンジンプロフィールだ。内部に目を移せば、



人が歩くぐらいの低速時でもスロットルのつながりをなめらかにするCVキャブレターや、エンジン自体の重量軽減・放熱性・耐摩耗性をアップするNSシリンダーなどの技術を取り入れた。また、静粛性を考え、クランクベアリングからポート形状までが見直されたバランス入りの振動の少ない水冷エンジンや、優れたトルク特性を維持しながらも消音効果の高いエグゾーストマフラーをも積極採用した。これも大自然と会話するXLディグリーならではのやさしい配慮だ。



バイクバックの大きな味方。 セルフスターターを標準装備。

ただがむしゃらに走り回るだけでは、自然のなかに親しく溶けこめない。満ちる清流のせせらぎ。野鳥のさえずり。気軽にエンジン止めて、ヘルメットを脱ぎ、大自然の音のしずくを聴いてみよう。セルフスターター装備のXLディグリーなら、足場の不安定なところでも始動がこのうえなく便利であるばかりか、シチュエーションでもしっかりと役に立ってくれることは言うまでもない。

ライト、スリム、コンパクト。 軽快でナチュラルなハンドリング。

舗装道路から脇道にそれ、大自然の懐に近づくにつれ、XLディグリーはさらに元気づいてくる。軽く扱いやすい車体はそれだけでもう取り回しが十分ラクなのだが、スリムで足つき性の良いゆとりポジションと軽快なハンドリングが、走るフィールドを選ばない万能ぶりを見せてくれる。



XLディグリーの運動性能にベストマッチ。 しなやかさと逞しさを両立したフレーム。

フレームは頑丈だけでなく、適度な柔軟性があり、軽くなければならない。XLディグリーには、軽量コンパクトなエンジンを適切な位置に配置し、ナチュラルな乗り味が得られる新設計の丸型断面パイプにより構成された、セミダブルクレードルフレームを採用。ボルトオンタイプのアンダーフレームがスキッドパイプの役目も兼ね、起伏の多い道でも走りをサポートし、エンジンをガードしてくれる。

森へ、山へ、溪へ、川へ。大自然と 仲良くするための卓越したフットワーク。

XLディグリーは、ゆとりのあるロードクリアランスを誇りながら、ビギナー諸君のみならずベテランライダーにも扱いやすい790mmという低シート高を実現。腰のあるロングストローク(前220mm/後190mm)を確保すると共に、定評あるプロリンクサスペンションとあいまって、逞しいフットワークとゆとりあるライディングフォームを両立。自然を満喫しながら走っているうちに、いつの間にか目指すフィールドに着いてしまう。こうしたことができるのも、頼もしい脚力があるXLディグリーならではのことで、



強力で安定した制動力を発揮。 コンパクトなフロントディスクブレーキ。

フロントは、的確なブレーキフィールをもたらす焼結パッド採用の油圧式ディスクブレーキを。リアには、信頼性の高い軽量ドラムブレーキを採用した。落葉の絨毯の上や、樹林の脇道からツーリング帰りのハイウェイランまで、めまぐるしく路面状況が変わるなかでも、タッチ変化の少ない絶妙なコントロールロビリティを実現する。



シンプルでクリーン。 美しく映える全身が風を切る。

XLディグリーは、従来のオフイメージにとらわれない発想でドレスアップ。新車でビビッドなカラーリング。個性を主張するシュラウドカバーに刻まれたロゴタイプフェイス。フロントビューをより引き締めるヘッドライトケースなど、ワインディングで街中で、森林浴ならぬ、熱い視線浴ができる。



走りの楽しさを、大きく増幅する。 必要にして十分な、本格的仕様と装備。

●ニーグリップがしやすい形状の、キー付キャップ装備9.3ℓフルエルトタンク ●見やすいワンメーター方式。ヘッドライトケースにフィットしたコンパクトな設計 ●手になじみ操作性の良い、新設計クラッチレバーとブレーキレバー ●操作のラクなプッシュキャンセル式ウインカースイッチ ●昼夜を問わず威力を発揮。樹脂レンズを採用した、軽量角形のコンパクトなハロゲンヘッドライト(35/36.5W) ●タンデムライダーの乗車性を考えた、フレームマウントタイプのピリオンステップ ●補水の手間がかからないMF(メンテナンスフリー)バッテリー ●マシンの取り回しに便利な右側サイドグリップ ●アウトドア用具などの積載を考慮。シートと段差の少ないフラットなリアフェンダー形状 ●軽量で大径アルミ採用の、前21/後18インチオフロードタイヤ。





ホンダから、ランドスポーツのまあたらしい血統が走りだす。その名は、XLディグリー。走りのパフォーマンスはもちろんのこと、楽しみのパフォーマンスまでも、よりワイドにスケールアップ。ベテランライダーからビギナーまで、大地を走る醍醐味と心地よさ、そしてより奥深いモーターサイクルのステージを堪能させてくれる。造り手のハートが、乗り手のハートにこだまする。1991年。XLディグリーがまだ見ぬランドスポーツの新世界に、あなたを連れ出してくれる。

**走りに頼もしく、大自然にやさしい。
水冷DOHCシングル250ccエンジン。**

オフロード実用域では特に扱いやすく、レスポンスに優れたトルク特性。シングルならではのトラクション感覚、伸びのいい吹けあがり。高速走行ではDOHC250ccのパワーが快適な走りを実現。これが、XLディグリーのエンジンプロフィールだ。内部に目を移せば、

人が歩くぐらいの低速時でもスロットルのつながりをなめらかにするCVキャブレターや、エンジン自体の重量軽減・放熱性・耐摩耗性をアップするNSシリンダーなどの技術を取り入れた。また、静粛性を考え、クランクベアリングからポート形状までが見直されたバランサー入りの振動の少ない水冷エンジンや、優れたトルク特性を維持しながらも消音効果の高いエグゾーストマフラーをも積極採用した。これも大自然と会話するXLディグリーならではのやさしい配慮だ。



**バイクバッカーの大きな味方。
セルフスターターを標準装備。**

ただがむしゃらに走り回るだけでは、自然のなかに親しく溶けこめ



**強力で安定した制動力を発揮。
コンパクトなフロントディスクブレーキ。**

フロントは、的確なブレーキフィールをもたらす焼結パッド採用の

ない。湧きでる清流のせせらぎ。野鳥のさえずり。気軽にエンジンを止めて、ヘルメットを脱ぎ、大自然の音のしずくを聴いてみよう。セルフスターター装備のXLディグリーなら、足場の不安定なところでも始動がこううなく便利であるばかりか、シティユースでもしっかりと役に立てくれることは言うまでもない。

ライト、スリム、コンパクト。 軽快でナチュラルなハンドリング。

舗装道路から脇道にそれ、大自然の懐に近づくにつれ、XLディグリーはさらに元気づいてくる。軽く扱いやすい車体はそれだけでもう取り回しが十分ラクなのだが、スリムで足つき性の良いゆりのポジションと軽快なハンドリングが、走るフィールドを選ばない万能ぶりを見せてくれる。



XLディグリーの運動性能にベストマッチ。 しなやかさと逞しさを両立したフレーム。

フレームは頑丈なだけでなく、適度な柔軟性があり、軽くなければならぬ。XLディグリーには、軽量コンパクトなエンジンを適切な位置に配置し、ナチュラルな乗り味が得られる新設計の丸型断面パイプにより構成された、セミダブルクレードルフレームを採用。ボルトオンタイプのアンダーフレームがスキッドパイプの役目も兼ね、起伏の多い道でも走りをサポートし、エンジンをガードしてくれる。

森へ、山へ、溪へ、川へ。大自然と 仲良くするための卓越したフットワーク。

XLディグリーは、ゆとりのあるロードクリアランスを誇りながら、ビギナー諸君のみならずベテランライダーにも扱いやすい790mmという低シート高を実現。腰のあるロングストローク(前220mm/後190mm)を確保すると共に、定評あるプロリンクサスペンションとあいまって、逞しいフットワークとゆとりあるライディングフォームを両立。自然を満喫しながら走っているうちに、いつの間にか目指すフィールドに着いてしまう。こうしたことができるのも、頼もしい脚力があるXLディグリーならではのことだ。



油圧式ディスクブレーキを。リアには、信頼性の高い軽量ドラムブレーキを採用した。落葉の絨毯の上や、樹林の脇道からツーリング帰りのハイウェイランまで。めまぐるしく路面状況が変わるなかでも、タッチ変化の少ない絶妙なコントロールビリティを実現する。



シンプルでクリーン。 美しく映える全身が風を切る。

XLディグリーは、従来のオフイメージにとらわれない発想でドレスアップ。斬新でビビッドなカラーリング。

個性を主張するシュラウドカバーに刻まれたロゴタイプフェイス。フロントビューをより引き締めるヘッドライトケースなど。ワインディングで街中で、森林浴ならぬ、熱い視線浴ができる。

走りの楽しさを、大きく増幅する。 必要にして十分な、本格的仕様&装備。

- ニーグリップがしやすい形状の、キー付キャップ装備9.3ℓフルエルタンク
- 見やすいワンメーター方式。ヘッドライトケースにフィットしたコンパクトな設計
- 手になじみ操作性の良い、新設計クラッチレバー&ブレーキレバー
- 操作のラクなプッシュキャンセル式ウインカースイッチ
- 昼夜を問わず威力を発揮。樹脂レンズを採用した、軽量角形のコンパクトなハロゲンヘッドライト(35/36.5W)
- タンデムライダーの乗車性を考えた、フレームマウントタイプのピリオンステップ
- 補水の手間がかからないMF(メンテナンスフリー)バッテリー
- マシンの取り回しに便利な右側サイドグリップ
- アウトドア用具などの積載を考慮。シートと段差の少ないフラットなリアフェンダー形状
- 軽量で大径アルミ採用の、前21/後18インチオフロードタイヤ。



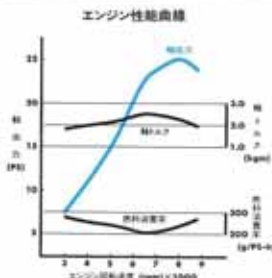


●車体色：アーバングリーン

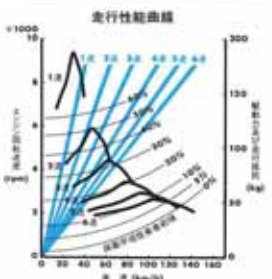


●車体色：ファイティングレッド

ENGINE PERFORMANCE CURVE



DRIVING PERFORMANCE CURVE



SPECIFICATIONS

型式	MD25	駆動方式	伝動無減速機式
全長 (mm)	2,100	潤滑油容量 (ℓ)	1.5
全幅 (mm)	0.815	燃料タンク容量 (ℓ)	1.3
全高 (mm)	1,135	クラッチ形式	湿式多板コンスプリング
シート高 (mm)	1,360	変速機形式	湿式多板コンスプリング
軸距 (mm)	0,240		
最低地上高 (mm)	0,790	変速機形式	1速 2.845
シート高 (mm)	1,360		2速 1.777
車両重量 (kg)	125		3速 1.333
乾燥重量 (kg)	115		4速 1.041
乗車定員 (人)	2		5速 0.884
燃費 (km/ℓ)	45.0 (50km/h定地走行テスト値)		6速 0.785
最小回転半径 (mm)	2,0	減速比 (1速/2速)	2.727/3.384
エンジン型式	MD21E・水冷4サイクルDOHCバルブ駆動	キャスター (度)	26.05
総排気量 (cc)	249	スワール (mm)	34
内径 × 行程 (mm)	70.0 × 64.8	タイヤサイズ	前 2.75-21 45P 後 4.00-18 63P
圧縮比	10.4	ブレーキ形式	前 油圧式ディスク 後 機械式リレーディングブレーキ
最高出力 (PS/rpm)	25/6,500	変速機形式	湿式多板コンスプリング
最大トルク (kgm/rpm)	2.5/6,500	駆動方式	チェーン式
キャブレター型式	VE33	フレーム型式	スイングアーム (プロリンク) 式
始動方式	セルフ式		セパレートフレーム
点火装置形式	CDI式バッテリー点火		

●道路運送車両法に55型認定申請書記載 ●製造事業者/本田技研工業株式会社

メーカー希望小売価格 ¥379,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

※価格には保険料、税金(消費税を含む)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。※速度警告付燃費表示もタイプ設定があります。(10,000円高)
※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。
※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実際と多少異なる場合があります。

バイクが好きだから、セーフティライド。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。●点検整備を忘れずに。●安全のため改造はやめましょう。
- 心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。●カーブ・交差点ではスピードをひかえめに。
- 追越しは余裕をもって。●よく見る、見られるため、昼間でもヘッドライト点灯走行をしましょう。

■バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディングに求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンで、運転しやすい動きやすいものを選びください。ヘルメットのおこひもをしっかりしめ、手袋も忘れずに。

■バイクの「ライディング・アドバイザー」があなたのお近くにいます。

ホンダ安全運転普及指導員はバイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティアドバイスや運転技術をお教える、バイクの「ライディング・アドバイザー」です。バイクに関することなら何でもご相談ください。あなたのお近くのホンダ二輪販売店で、ホンダ安全運転普及指導員がお持ちしています。

■HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で確かな技術と安全運転の知識を習得しませんか。

ライディングの基本とマナーを徹底的に身につけ、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい...そんなライダーのために、交通安全センター(レインボー)横浜と、交通安全センター(レインボー)浜松、鈴鹿サーキット交通安全センター、交通安全センター(福岡)にHMSがあります。

■愉快なバイクライフに1枚。いつでもどこでも使えるH・A・R・Tメンバーズカードがお役に立ちます。

バイクに乗るたび、きっと新しい楽しさを見える。H・A・R・Tは、バイクライフを心から楽しみたい人のために、特典やイベントをいろいろと用意したホンダのライダーズクラブです。DC/VISA、ユースホテルとのジョイントで使いみちも増えアップし、いつでもどこでも使えるようになったH・A・R・Tメンバーズカード。これ1枚で、キミのバイクライフはグッと充実。お申し込み、お問い合わせはお近くのH・A・R・T加盟ホンダ二輪販売店へどうぞ。



ここでは経験豊富な専門のインストラクターが確かな技術と安全運転の知識を納得のいくまで指導いたします。お申し込み、お問い合わせはお近くのホンダ二輪販売店へどうぞ。



■「セーフティライディング」についてのアドバイスが気軽に受けられます。

スポーツバイク販売店でバイクをお買い上げの皆さまに「セーフティライディング・アドバイス」を実施しています。安全運転のための知識が身につく小冊子と、ライディング特性やライディング時の注意点、自分の運転のタイプが質問によってチェックできるアドバイスシートを差し上げています。ぜひトライしてみてください。



■安全運転の基本操作と心がまえをカラダで覚えるためのスクールです。

安全運転のカリキュラムをW・ガードナーをはじめトップライダーの助言のもとに作成された「スポーツ・ライディング・スクール」。「的確なマシンコントロールの大切さ」と「自分のテクニックの限界」がわかる実際の交通事情に即した内容で、楽しく安全を学ぶことができます。ビギナーも、ベテランも、気軽に参加してください。

■より楽しく安全なバイクライフのために、ホンダでは「HSR(ホンダ・セーフティライディング)プラザ」づくりを全国にすすめています。

実践のカリキュラムで、しっかりしたライディングテクニックと安全の知識が身につくスポーツライディング・スクールをはじめ、話題のニューマンの展示試乗会やバイクを使っている遊びなど、イベントがどっさり「HSRプラザ」。さらにはコースの個人使用もOK。ここはバイク好きなキミたちのための気軽な広場です。いま「HSRプラザ」は東京、大阪をはじめ、全国各地にその輪をのびのびと広がっています。参加のお問い合わせ、お申し込みは「HSRプラザ」所在地のホンダ二輪販売店へどうぞ。



B' Harmony

人とバイクの友好生活

静かにやさしく、いい運転。

- やめよう、マフラーの不正改造!
- いつでもどこでも、絶対しない空ぶかし!
- マフラーの芯をいじり、マフラーを切ったり、マフラーをはずしたり、レース用のマフラーに付けかえたりする改造は、騒音のもと、みんなに迷惑をかけてしまいます。

見る・見られる・いい運転。

- バイクは昼間もライトオン!
- カーブ・交差点では、スローイングダウン!

ホンダカード



ホンダカードをおもちになると、キャッシュレスで、全国のホンダカード加盟店のホンダ製品及び用品の購入、車検等に、総額100万円(利用限度額)までご利用になれます。また、簡単な手続きで分割払いもできます。JCBホンダカードは、さらに国内外合わせて180万店のJCB加盟店(全国各地のホテル、デパート、専門店、ガソリンスタンドなど)でもご利用いただけます。

ホンダ・クレジット



お好きな額金とかんたんな手続きで、ホンダのバイクをお求めいただけます。

●お問い合わせは、ホンダ販売店(加盟店)へお気軽にどうぞ。

ホンダ東京自販

〒156 東京都世田谷区桜3-20-7
TEL No 03 (3426) 1221 (代)
FAX No 03 (3706) 1220 ENET

HONDA

本田技研工業株式会社
〒107 東京都港区南青山2-1-1 電話(3423)1111
※本カタログの内容は1991年4月現在のものです。
91XL250G-K-1049